



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：助け合い 夢に向かって あかいつ子◆

さくらだいこくん

珍百景？校庭で遊ぶ子無し。猛暑で外遊び・外体育中止



左の写真は8月28日(金)、「暑さ指数(WBGT計)」が32℃を記録した写真です。暑さ指数は人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。**WBGT31℃以上は、環境省の基準で事故防止のため運動は中止になります(安全第一)。**

本校では、今年初めて校庭での外遊び・外体育を中止にしました。写真右：珍しい！誰もいない校庭。



感染症予防「新しい生活様式」「ソーシャルディスタンス」を学ぶ



距離を取って半年ぶりに講堂に整列



ソーシャルディスタンスを学校外でも



改めて先生方一人一人を紹介

9月4日の朝会は、「1校長の話 2いじめ防止の話(養護教諭) 3五輪聖火到着記念品紹介」の3つを行いました。会場は半年ぶりに講堂です。宮城県が感染レベル1の現時点のうちに、**通知を参考に朝会の整列を利用してソーシャルディスタンスを指導しました。**以下、校長挨拶です。(裏面にいじめ防止の話)



みなさん、おはようございます。新しい学年になって初めて、全校児童そして先生方がこの講堂に集まって朝会ができる日が来ました。2年生から6年生の皆さんは2月22日のさくら児童会総会以来195日ぶり、月に直すと約六カ月ぶりに全校で集まることができました。校長先生はとってもうれしいです。

皆さんが並んで話を聞いている場所は、これまでの場所と違います。新型コロナウイルス感染症の予防のために、**間を広く空けて並んでいます。**校長先生も皆さんから離れ、ステージの上で距離をとり、フェイスシールドを身に付けて話をしています。**これは、感染予防の「新しい生活様式」「ソーシャルディスタンス」が身に付くように、この朝会で感染予防の距離の取り方の勉強しているのです。**非常時に講堂に集まる時も**この距離を保ってください。**そして、この整列の学習を買い物や習い事など**学校の外**でもしっかりと守って下さい。二学期はたくさんの楽しい行事があります。それが元気いっぱいできるように、コロナウイルスに負けない生活の仕方と体づくりを**学校そして家庭や学校の外**でも取り組んでください。～以下省略～

★学校で学んだ「新しい生活様式」が、**学校外でできることがコロナを家庭や学校へ持ち込まないことに繋がります。**

★久しぶりに集まった朝会では、1年生や教職員の紹介も行い、教職員の自己紹介では次々と笑い声が起こりました。

先日、文部科学大臣からのメッセージ（児童生徒用と保護者・地域用）をご家庭に配布しました。メッセージの内容はコロナ感染者への差別や誹謗中傷を許さないことです。本校では、学年の発達段階に合わせて担任より、また、9月の朝会で全校児童に養護教諭より、差別や誹謗中傷などのいじめはいけないことと、改めてコロナの病気と感染症予防について話をしました。9月4日の養護教諭の話をご紹介します。



毎日のように新型コロナウイルスのニュースが流れていますが、正しい知識を持っていない人も多いんだと感じています。なかなか感染がおさまらないことを「誰かのせい」にして攻撃する。赤井小学校のみなさんには、そういう人になってほしくないのです、今からお話をしたいと思います。はじめに、コロナ感染予防の復習をしましょう。

～中略～最近分かったことは、新型コロナウイルスに感染し、元気なままの状態でもウイルスを出すことです。風邪症状が出る2日前からもウイルスを出すことが分かってきました。自分ではコロナウイルスにかかったことも分からないまま、ウイルスを出しているとうことです。だから世界中に広まっていくんですね。

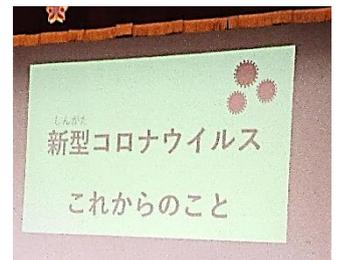
★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆

では、体から出さないこととして何ができるかな？→マスクをする。

体に入れないこととして何ができるかな？→手洗いをする，消毒をする，人との距離をとる。

ウイルスを増やさないこととして何ができるかな？→早寝，早起き，朝ごはん！

最近の皆さんの様子を見てみると、休み時間の後，そうじの後，トイレの後に手洗いではなく，アルコール消毒だけをする人がいますね。この3つの場面は，石鹸で手を洗いましょう。なぜ石鹸がよいのでしょうか？コロナウイルスだけ落とすのではなく，いろいろなばい菌も落としてくれます。石鹸で30秒洗うと100万分の1にまでウイルスが少なくなるのです。



資料を使って

★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆

この感染症は3つの顔を持っていると言われています。病気の顔・不安の顔・差別の顔です。みなさんもこんなニュースを聞いたことがあると思います。

「こんなに流行しているのに、なんであの店は営業しているんだ」と怒る人，「県外ナンバーの車が走っている」と車に石を投げる人，「県外から帰省した人の家に「コロナ出ていけ」という貼り紙をする人。不安や差別の心が感染しているんだなと思います。このようなニュースを聞いたとき，みなさんはどう思いますか？ こんなことをしていいのでしょうか？ こういうことをされたら，どんな気持ちになりますか？きっと怖くなって，具合が悪けれど黙っていよう・・・と思うようになるかもしれません。そして，感染症は広がっていきます。



養護教諭からの説明

検査をして，“コロナウイルスに感染しています”と分かった人だけを攻撃することは間違っています。

もしかしたら，自分も感染しているかもしれない。ウイルスはどこにでもいるから，自分の体から出さないこと，体に入れないこと，増やさないことこの3つを意識していきましょう！

そして，これからの話です。学校で感染者が出たら，学校が何日か休校になることもあるでしょう。運動会や修学旅行などが中止になることもあるでしょう。それは，みなさんの大切な命を守るために行います。そんなとき「あの子のせいでまた学校が休みになった」「私たちの学年じゃないのに修学旅行や花山合宿が行けなくなった」と言われるのではないだろうか・・・と心配すると思います。



感染した人はなりたくて感染したわけではありません。そんな人は誰一人いません。感染した人も，その家族も苦しんでいます。絶対に責めてはいけません。周りの人たちは「早く元気になりますように」と優しい心のままいることが大切です。

★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆★★★★☆☆

赤井小だけでなく，隣の学校，宮城県の人たち，日本の人たち，世界の人たちも感染しないように頑張っています。コロナウイルスの予防を頑張ったので，去年のインフルエンザにかかった人がぐーんと少なくなりました。毎日の予防を心掛けたことで，他の病気にもかからないで，元気に過ごしている人も多いのではないのでしょうか？これからも力を入れて予防していきましょう！これでお話を終わります。



ご家庭でも，感染症予防とともに感染による差別が起きないように日頃からお話してください。

「もし，自分が感染したり症状があったりしたら，友達にはどうしてほしいかを考えて行動して欲しい。」文科大臣メッセージ

（電話）⇒3日朝に南区の女性から「2～4年生位の男の子がいつも礼儀正しく挨拶してくれます。うれしいので学校へ電話しました。」小職より朝会で全校に伝えその児童を褒めました。また，他の児童も立派に挨拶をしていることも褒めました。全校が笑顔になりました。